

# 目 次

## 序章

第1節 研究の背景	1
第2節 研究の目的	1
第3節 論文構成	4

## 第1章 森林が有する療法的効果

第1節 本章の目的	5
第2節 療法的効果の意味	5
第3節 植物の療法的効果に関する研究	9
第4節 森林の療法的効果に関する研究	10
第5節 海外における自然療法と日本での展開事例	12
第6節 小括	16

## 第2章 身近な森林の療法的効果の検証

第1節 本章の目的	18
第2節 コナラを主林木とする里山での療法的効果	18
第3節 海岸林の療法的効果	21
第4節 様々な里山景観における療法的効果	26
第5節 小面積の里山が有する療法的効果	29
第6節 季節の違いによる療法的効果の差異	31
第7節 小括	33

## 第3章 療法的活用を目的とした森づくりの方向性

第1節 本章の目的	36
第2節 森林内の光・温熱環境と空間評価との関係	36
第3節 森林療法に効果的な活動プログラムの検討	41
第4節 森林療法を目的とした森づくり活動の試み	47
第5節 小括	53

## 第4章 森林の療法的活用の定着に向けた取り組み（千葉県の事例）

第1節 本章の目的	57
第2節 森林療法を行う場所の確保に関する取り組み	57
第3節 森林療法を担う人材育成とプログラム開発に係る取り組み	61
第4節 森林療法の理解者および利用者を増やすための取り組み	62
第5節 小括	63

## 終章

第1節 本研究の総括	66
第2節 今後の課題	67

摘要	70
----	----

引用・参考文献	71
---------	----

謝辞	75
----	----

Summary	76
---------	----